

# 平成22年度9月補正予算の概要



三木市 Miki City

# ◇ 目次

+	総括	1
+	予算の概要	2
+	予算のポイント	3
	1 高齢者が住みよいまちづくり	3
	2 産業の振興と雇用の促進	4
	3 地域の元気力アップ	5
	4 子育て支援、教育の充実	6
	5 その他	7

# ◇ 総括

- 長引く景気低迷の影響から市税が1億9,000万円減収。
- それに伴う地方交付税の増収分1億8,500万円を増額補正。

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計 (第50号議案)	283億5,000万円	9億1,089万円 (うち一般財源ベース 2億7,258万円)	292億6,089万円
老人保健医療事業 特別会計 (第51号議案)	760万円	1,720万円	2,480万円
介護保険特別会計 (第52号議案)	56億 400万円	3,223万円	56億3,623万円
合計	—	9億6,032万円	—

# ◇ 予算の概要

国・県の財源や着実に進む行革の効果額を活用し、まちを守り、  
人々の暮らしを守りきるために、緊急に必要な予算などをメリハリをつけて計上

(単位：万円)

区 分		補正額	国・県	他特財	一般財源	主 な 事 業
国・県の財源による補正分 ①		4億1,311	3億1,382	9,440	489	・保育所の整備 2億9,836 ・高齢者グループホームの整備 6,870
市独自の補正分 ②	高 齢 者	3,229		590	2,639	・インフルエンザ接種事業 2,300 ・後期高齢者人間ドック助成事業 90
	産 業	912		50	862	・ワークライフバランス普及促進 453 ・国道175号沿線物産展 200
	地 域	665			665	・将来の土地利用計画の策定経費 500 ・まち&花づくりリーダー養成 65
	子 育 て	6,910		173	6,737	・子宮頸がんワクチン接種 5,620 ・小児用肺炎球菌ワクチン接種 770
	小 計	1億1,716		813	1億 903	
	そ の 他	3億8,062		2億2,196	1億5,866	・三木鉄道貸付返還金の積立て 2億1,000 ・市債の繰上償還に係る経費 1億 417
	計	4億9,778	0	2億3,009	2億6,769	
合計 ① + ②		9億1,089	3億1,382	3億2,449	2億7,258	

◎ 補正規模は過去最大であるが、これは昨年の国の経済対策による県の基金を活用したものが約二分の一を占めるため。

# ◇ 予算のポイント

◎：新規事業、○：拡充事業

## 1 高齢者が住みよいまちづくり

- ◎ 社会福祉法人が開設する認知症対応型グループホーム等の整備補助金
  - 平成23年度の開設をめざす 6,870 万円
- ◎ 後期高齢者が利用した人間ドック等費用の一部を助成する経費
  - 疾病の早期発見を目指す 90 万円
- ◎ 高齢者等の新型・季節性インフルエンザ対策に要する経費
  - 高齢者並びに低所得者を対象に混合ワクチン予防接種を無料化  
(従来の自己負担額：新型3,600円・季節性1,000円を無料化) 2,300 万円
- ◎ 住民票等をコンビニで交付するためのシステム構築に係る経費
  - 住民票、印鑑登録証明書をコンビニで交付 839 万円

## 2 産業の振興と雇用の促進

### ◎ 国道175号沿線の物産展を開催し、地域産業の活性化を図る経費

- メッセみきを活用し、地場産業の振興・沿線地域の交流を深める 200 万円

### ◎ ワークライフバランスの啓発に係る経費

- 仕事と子育てが両立できる充実した社会環境を醸成 453 万円



### 3 地域の元気カアップ

#### ◎ 地域コミュニティの再生・活性化を担うリーダーの養成に係る経費

- まちづくりについての知識と技術の習得を目指す 40 万円

#### ◎ 花のあふれる美しい景観づくりを推進するリーダーを養成する経費

- 花づくりリーダー養成講習会を開催 25 万円

#### ◎ 農村部を元気にする特別指定区域設定の為の調査委託料に係る経費

- 将来の土地利用計画を作成し、計画に沿ったまちづくりを実現 500 万円

#### ◎ 公民館活動の発表・交流による地域コミュニティ活性化に係る経費

- メッセみきを活用し、地域のお宝を発表 100 万円

#### ◎ ブロードバンド利用環境の地域間格差を解消する経費（債務負担）

- 光ファイバーによるブロードバンドサービス等を利用できない地域に民間電気通信事業者がサービスを提供できるよう環境を整備 2 億円

## 4 子育て支援、教育の充実

### ○ 子宮頸がん予防接種に係る経費

- 対象者全員（小6～中3女性）に接種費用を全額助成 5,620 万円

### ◎ 小児用肺炎球菌予防接種に係る経費

- 一回あたり4千円を助成 770 万円

### ○ 地域を愛し、ふるさとを誇りに思う「こころの教育」に係る経費

- 大学教授や金物職人等の講師を招き、こころの教育を実施 228 万円

### ◎ より良い保育環境整備のため、私立保育所の改築に対する補助金

- 老朽化した園の改築により、定員が40名増加 2億9,836 万円

### ◎ 子育て応援携帯サイトを開設し、メールマガジン配信に係る経費

- 安心して子育てできる環境づくりと親育ちをサポート 748 万円

### ◎ 公立・私立保育所の園庭を開放して、地域での親子の交流を促進する経費

- 異年齢の子ども同士のふれあいや、保護者が交流できる場を設置 486 万円



○ 特別支援学級の生徒送迎バスルート追加に係る経費

- 9月から送迎対象生徒が増加し、新たなルートを設定 56 万円

◎ 臨時プレハブ校舎整備に係る経費（債務負担）

- 広野小学校における急激な児童数の増加に対応 7,000 万円

## 5 その他

◎ 三木鉄道株式会社の貸付返還金の積立て

- 跡地活用のための財源として基金積立 2億1,000 万円

◎ 市債の繰上償還に係る経費

- 昨年度の繰上償還において、当初は基金の取崩しにより対応予定であったが、景気の低迷により市税が大幅減収し借換債を発行することとしたため、本年度の償還元金を措置 1億 417 万円